

さいたま市岩槻消防署を移転します！

～地域に根差した災害活動の拠点～



令和2年6月24日（水）
市長定例記者会見
消防局 総務部 消防企画課

1 岩槻消防署移転の経緯

【現在の岩槻消防署の課題】

- 昭和47年に竣工し約47年以上が経過 → 建物の老朽化
- 太田出張所と近接 → 消防車両が出場から一定時間内に到達する区域が広範に重複



さいたま市消防力整備計画に基づき、岩槻区大字岩槻地区に岩槻消防署を移転

2 新たな岩槻消防署の位置づけ

- 老朽化の解消 → 耐震性が向上し、消防署の安全性が高まる
- 消防署所近接の解消 → 適正配置が進み、地域の安全性が高まる

地域に根差した災害活動の拠点としての機能強化

3 所在置と移転の効果

- ・現在の所在地
岩槻区城南1丁目2番3号



- ・移転後の所在地
岩槻区大字岩槻5064番地1

消防署所適正配置の目安となる、
消防車両が6分30秒以内に火災現場
に到着し放水開始できるエリアが拡大！



4 開署日

令和2年7月7日（火）

5 施設概要

- ・所在地 岩槻区大字岩槻5064番地1
- ・敷地面積 2,731.73㎡
- ・建築物 消防署棟、訓練塔ほか
- ・構造・規模（消防署棟）鉄筋コンクリート造、2階建 延べ面積2,105.09㎡
- ・事業費 15億2,549万6,436円

6 配置人員

毎日勤務者10名、交替制勤務者52名 合計62名

7 配置車両

合計11台（消防ポンプ自動車、救急自動車、救助工作車、はしご車ほか）

